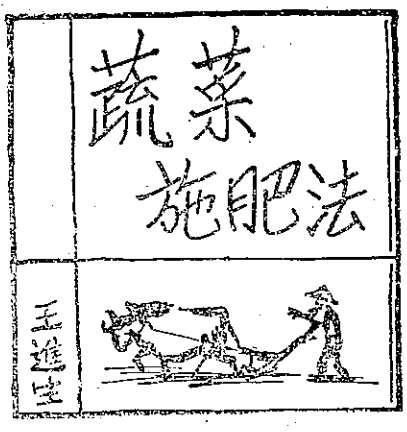
蔬菜施肥法



蔬菜には糞菜、根菜、莖菜、花菜、果菜などがありますので、それに從つて使用する肥料の種類や三要素（窒素、カリ、燐酸）の混合割合も異つて來ます。適當な肥料を適量に使用することは、收量を增すだけでなく、香味、肉質や色澤などをよくして、蔬菜の商品價値を增加することが出來ます。

また最近の研究によつて、植物の肥料吸收狀態が明瞭になつて來ましたので、これに適應して施肥法も改良されなければならないと思ひます。要するに、すべて根の延びるところには肥料を施すべきで、「全園施肥法」（全層施肥）は最もこの目的にかなつた方法として奬勵されてゐます。

臺灣の農家戶數と經營面積

最近の農林廳の統計によりますと、本省の農家總戶數は六十六萬一千一百二十戶で、人口は四百十六萬五千戶で、人口は三千七百五十六萬一千人、每戶の平均人口は六、二九人になつてゐます。そして每戶の耕作面積は：

五分以下	四一%
五分—一甲	二三%
一—二甲	一九%
二甲以上	一七%

日本の農家戶數と經營面積

最近の統計によりますと、日本の農家總戶數は六百九萬二千二百十戶で、人口は三千七百五十六萬一千人、每戶の平均人口は六、一八人になつてゐます。そして每戶の耕作面積は：

五反以下	三五%
五反—二町	三二%
二町以上	二五%

（一反は臺灣の一分に、一町は一甲に略相當します。）

甲、施肥注意事項

次に施肥の際に注意すべき事項を擧げて見よう。

（一）同一地で連作するときは、前作の病菌や害蟲が殘留しますから、石灰窒素や石灰を多量に使用して土地の消毒をします。

（二）都市近郊の蔬菜園では多量の人糞尿を繼續して使ひますが、人糞尿の連用は、土地の石灰分を消耗して酸性にしますから、整地のとき一分地につき八十キロないし百キロの石灰を全面に撒布して鋤き込むとよい。

また人糞尿には、寄生蟲や病原菌を含むことがありますから、人糞尿は充分に腐熟させてから使用した方が安全です。

（三）堆肥や厩肥は、土質を改良して肥料分の損失を防ぐばかりでなく、有益な微生物の活動を助けて、地力を增進しますから、多量に使用すべきです。但し、未熟の堆厩肥は、根の發育を阻害して、肥效を遲らせますから注意を要します。（施肥量については六頁中文の表を參照）

乙、施肥方法

施肥の方法は、基肥、副基肥、追肥の三ツに分けて說明しませう。

【基肥】：播種あるいは栽植前に施し、肥料は遲效性の肥料（堆肥、骨粉、米糠、綠肥の如き施肥してから效果の遲く現はれるもの）を主に使用します。施用法は、一般農家で古くから行はれている「溝式」や「鞍式」と、新しい方法で效果的な「全園式」とがあります。「鞍式」と云ふのは穴を畦面に掘り、その中に堆肥、豆餅、木灰、米糠などを入れ、更に覆土する方法で、その形が鞍に似ているので、この名前があります（圖一參照）。「溝式」と云ふのは穴の代りに溝を掘るだけで、以外の方法は「鞍式」と大體同じです。溝式や鞍式の施肥法は臺灣では古くから行はれて來て居りますが、最近の研究では、全園式の方が廣く蔬菜の根部に肥料を吸收させる事ができて、より效果的であると云はれて居ります。蔬菜の根群の發育は驚異的なもので（寫眞を參照）、一株の根が、周圍の廣さ一・五から一・八メートル深さ一メートルに達するものが少くありません。でですから基肥として施すなら、全園撒布（全層施肥とも云ふ）にして、鋤き込んだ方が肥料を土中に急速に根群に吸收されて效果的で浪費がありません。

【副基肥】：栽植後しばらくすると中耕除草を行ひますが、この時に行ふ施肥を副基肥と呼びます。副基肥は二回施しますが、古い方法ですと、根際の表面に施すだけで、蔬菜の發育が盛んで、最も養分を必要とする時ですから、努めて速效性の化學肥料を施します。基肥から使つて餘つた過燐酸石灰を追肥として施します。

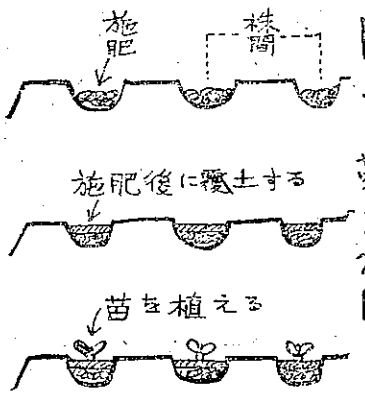
【追肥】：追肥の時期は、晴天が連日續いた場合には、早晚の灌水情況に從つて次の三ツに分けられます。

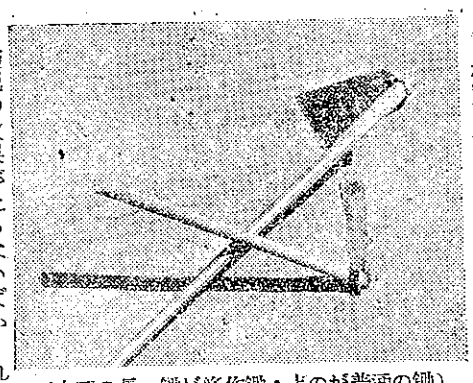
①：追肥には同時に行ひます。化學肥料は水に薄めて使用する方法と、一桶の水に約五〇グラムの硫安を入れて薄めるのが適當でせう。

②：雨後、土壤が適度に濕つて施肥するのが適當です。

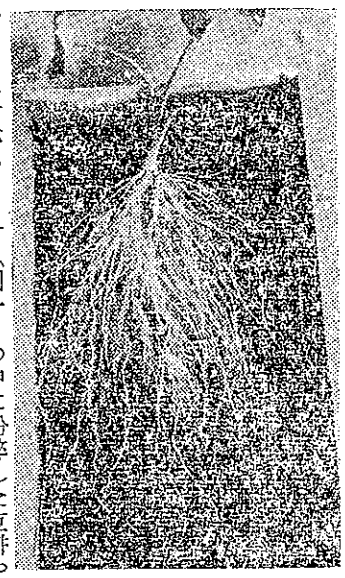
③：雨季の追肥は、雨の時を見はからつて行ひ、化學肥料を水に溶かす必要が無く、輕く畦面に撒布しておくだけで自然に作物に吸收されます。

（圖一、鞍式施肥）



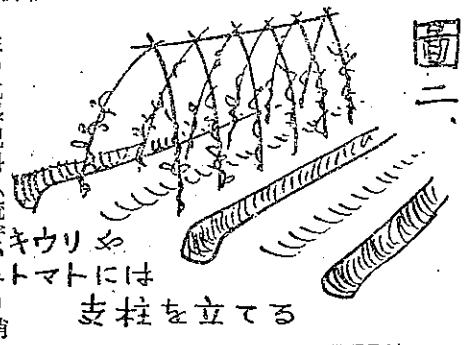


（右下の長い鋤が條作鋤，上のが普通の鋤）

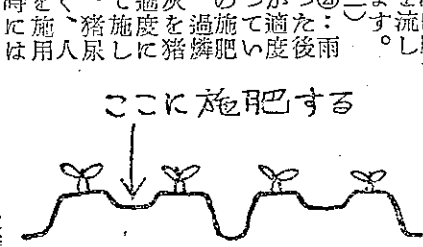


（芋の根群，葉菜に比較して驚くほど長い根に注意してください）

（圖二、キウリやトマトには支柱を立てる）



（圖三、ここに施肥する）



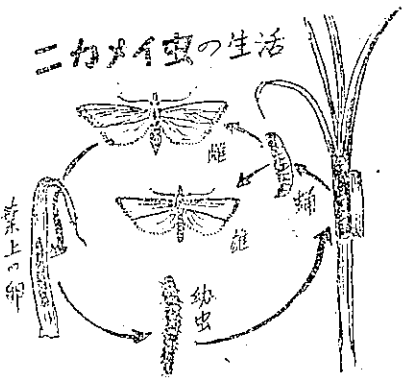
新農藥ホリドール

この藥は自由ドイツのバイエル製藥會社の製品です。二化メイ蟲は稻作の大敵ですが、その幼蟲は莖の髓に喰ひ込むので、DDTやBHCその他の强力な殺蟲劑を使つてもこれに徹底的な打擊を與へることが出來ません。從つてメイ蟲は、植物全體を毒性化して殺蟲する、滲透殺蟲劑が必要で、しかも植物體內に滲透した毒性が後まで植物體內に殘留してもいけません。と云ふのは收穫した作物に毒性が殘留すると、これを食用した人畜が中毒するからです。つまりメイ蟲を退治する殺蟲劑は滲透力が强くて、しかも毒性が植物體內にあまり永く殘留しないと云ふ二條件を備へなければなりません。

日本で試驗した結果、ホリドールはこの條件に合つた藥劑だと云ふことが判明しました。卽ち、ホリドールは葉鞘、莖髓に喰ひ込んでゐる幼蟲に對して確實に效果がある籾し、然も藥害はなく、收穫物（籾とワラ）も、動物試驗の結果、少しも毒性が殘留してゐないことが確認されました。

さらにホリドールは、その他の稻の害蟲にも有效であること、殘效は數日づゝこと、そして殘效中の毒性も數日經てば植物體の酸素によつて分解消失することなど實驗で解りました。

二化メイ蟲で散々惱まされた日本の稻作はこのホリドールの出現で急に活氣づき、一部の人は「日本の稻作に革命を來す」とまで期待してゐます。農林省では今年中に一萬町の稻作に本劑の實用化試驗を行ふことに決定しましたが、更に果樹とその他の作物のために二萬町步分のホリドールを輸入すると云つてゐます。



なほ、ホリドールは一種の有機燐殺蟲劑で滲劑、接觸劑、燻蒸劑の三作用を併有し、害蟲がこの藥を食べても、この藥に觸れても、またこの藥の蒸氣を吸つても死んでしまうと心配しているものもあります。もちろん人畜に對しても、食毒、接觸毒、呼吸毒の作用がありますから、調製や撒布のときは特に注意を要します。但し、バイエル會社のホリドールは他會社の藥に比べて、人體に對する毒性が五分の一から七分の一に減ぜられてゐるのが特點です。

良い母豚を選ぶには

優良な母豚の條件は、子豚を多く產むだけでなく、乳の出が充分なこと、離乳するまで母豚が全部の子豚を上手に育てることです。子豚をタクサン產んでも離乳するまでに、大部分が死んでは、なんにもなりません。また、母豚が成熟していることも大切で、少くとも九ケ月にならなければ良い成績が得られません。次に良い母豚を選ぶには、どの點に注意したら良いか、下圖と對照して次の事項を御ランになつて下さい。

①耳は立つてゐる方がよい。それは母豚が物を見るのを邪魔しないし、子豚をよく監視することが出來るからです。

②眼はよく光つてゐるのがよい。視力の惡い母豚は子豚を踏み殺します。

③顏形のよい、アゴの形の整つてゐるのは、母性愛の豐なことを示してよい母豚となります。

④前胸部の深みは、體格および精力の强いことを示します。

⑤乳首の恰好がよく、不蓮形のないのがよい。これは子豚の營養に影響します。

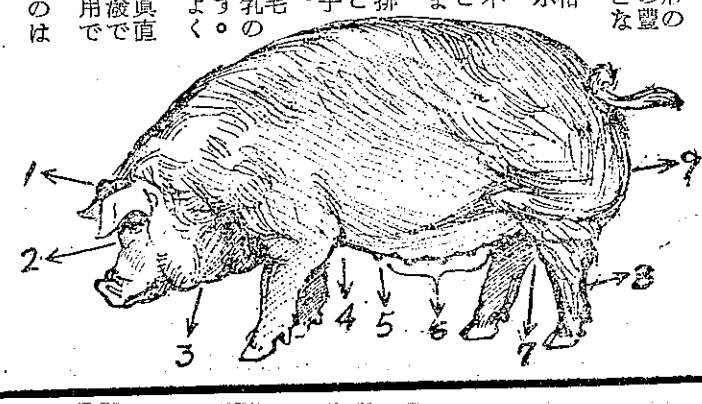
⑥乳首の間隔は平均に排列されている方がよい。これは哺乳の際に便利で、子豚が平均的に生育します。乳房はよく發育してゐて毛のないのがよい。これは乳の分泌の多いことを示します。

⑦後マタの深い母豚はよく發育します。

⑧脚の骨組が丈夫で、眞直ぐで恰好のよい母豚は活潑であり、子豚に對しても器用です。

⑨腳體が適當に長いものは多產性を示します。

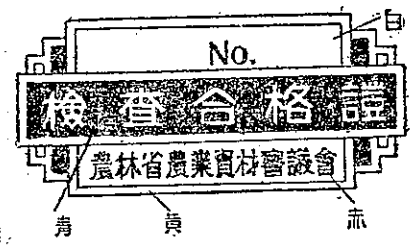
（アメリカ農業雜誌より要譯）



產兒制限の村

農村の人口問題を解決するために、產兒制限を徹底的に行つている部落が日本にあります。

鹿兒島縣垂水町の移原部落は戶數七七四戶、人口四一二四人、一戶平均の耕作面積は畑二反五畝（約二分五厘）、田四畝と云ふ貧村ですが、戰前は出生率が多く、「子寶日本一」で表彰されたほどでした。一昨年この部落に產制推進委員會が出來て活動し始め、主に婦人會に働きかけました。產兒制限に藥品を使うことは身體に害があると云う老人たちの誤解があるので、この部落は、荻野式だけをひろめました。この結果、一昨年に一三二人あつた出生數が、今年は八月までに僅か十名に減少しました。この成績のよい產兒制限に、老人たちのうちには、今に村から人が絕えてしまうと心配しているものも

農機具の國營檢查

日本では農機具の改良、進步をはかるため、三年前から農機具の國營檢查を行つて良い成績をあげてゐます。檢查の要點は性能、取扱、耐久力の三點で、合格したものは政府で公表した上、製造業者は左圖の樣な合格證票をはつて販賣出來る樣になつております。また不合格のものは、製造業者にその欠點を指摘して改良させます。なほこの種三年間に檢查した農機具の種類は次の通りです。二段耕犁、カルチベーター、動力噴霧機、動力脫谷機、米選器、製繩機、製席機、切藁機、精米機、精麥機、ゴムロールの十一種で、申込工場數は三三八、合格率は七六%になつてゐます。